



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

インスピレーションになろう

RI会長 バリー・ラシン

2570地区ガバナー 茂木 正

第3グループ
ガバナー補佐 細淵 克則

「想いを繋ぎ 地域と国の発展に奉仕する」

第2820例会 2018. 9. 5

—— 基本的教育と識字率向上月間 ——

天候 晴 (NO. 55-10)

会長 島田秀和 幹事 馬場正春

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 伊澤君、神田(康)君

例会場: ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 ☎ 357-0038 飯能市仲町11-21

事務局: 飯能商工会議所内 ☎ 357-0032 飯能市本町1-7

☎ (042) 974-3111(代) FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/

E-mail: hannorc@hanno.jp

- ・点鐘 島田会長
- ・ソング 君が代 奉仕の理想 四つのテスト
- ・卓話 和泉由起夫会員 中里忠夫会員
藤原秋夫会員 前島宏之会員
伊澤健司会員

【会長報告】

大変な被害を出した台風21号も去り、平成最後の夏も少しずつ終わりに近づいてきたかなという感がございます。ガバナー公式訪問は皆様のご協力が無事終了する事が出来ました。有難うございました。ガバナーからはこのようなシャレた礼状が届きました。

8月第1例会で、ベトナムへの支援についてアンケートのご協力を頂きました。49名より提出があり「本年度末まで」を含めた継続: 25%、昨年度で終了: 70%、白票5。本日理事会では「25%」が継続を望んでいる点が重視されました。地区予算も30万円取ってあるとの事で採まさせて頂いた結果、国奉50万円の予算から10万円を出し、地区と合わせ40万円で、今年度を最後の年とさせて頂きたいと思えます。と言いますのは、継続事業を会費の中だけで賄うには限度があるのです。安藤~吉田年度500万円位あった繰越金は和泉年度180万円。300万円の減です。支援に関しては相手様もある事ですので急に止めるのでは迷惑の掛かる部分もあろうかと思えます。本年度で最後として、まとめて頂くという事で理事会で決定させて頂きました。ご了承頂きたいと思えます。吉田年度に始まり5年目になる事業ですが、現地まで行って頂いた吉田(武)、吉田(健)、小谷野会員、個人的に協賛頂いている何名かの方々、そして、現地とクラブ予算との狭間で、地区との間で上手くまとめて頂いて一番苦勞された藤原会員には敬意を表すると共に、中途半端に終わって申し訳なく感じております。本当に有難うございました。(拍手)

【幹事報告】

第4回理事会を開催。前回議事録確認。10月プログラム承認。10/24夜間例会「大松閣」。親睦ゴルフの件。ベトナムへのPC寄贈の件。本日例会後、パスト会長会議。「ガ

バナー月信」8月号に田辺、川口会員の表彰の写真が掲載。9月号に新入会員の五十嵐さんが紹介されています。商工会議所より、LCチャリティゴルフ10/1に2組の参加依頼が来ております。

◎前年度(2017-18年度)細井保雄
ガバナーより木川一男ガバナー補
佐へ感謝状贈呈(拍手)

【委員会報告】

◎親睦活動委員会 吉田(武)君
親睦ゴルフコンペ10/18飯能グリー
ンで開催。多数のご参加をお待ち
しています。

◎国際奉仕委員会 矢島(尚)君
国際奉仕部門セミナー8/26(日)に会長と参加。国際支援委員会の活動事業、国際交流委員会の事業について詳しく説明を受けました。特に、飯能クラブからベトナムの高校に対してのPC寄贈については、国際支援委員会の活動のメインとして報告を受けました。「大変良い事業」という事だったので、結果的には今日の会長報告の通りで、また新しくいろんな方向性を考えていかなければいけない事かなと感じております。

【出席報告】MU、無届欠席0 加藤出席向上委員長

| 会員数 | | 当日 | | 前々回修正 出席率 |
|-----|----|-----|--------|--------------|
| 全数 | 対象 | 出席数 | 出席率 | |
| 59名 | 6名 | 53名 | 89.83% | 84.75% |

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

・早退します。

小川君、土屋(崇)君、町田君

本日計3,000円、累計額156,001円。

◎12日例会当番は木川、小谷野会員です。

【卓話】

講師紹介

神田(敬) SAA

今年度「飯能ロータリーの未来に向け、基礎づくりの年」 「地区出向・セミナーに積極的参加、情報を共有」との方針の下、5名の方に出向して頂いていますが、今日はその5名に「出向して分かった飯能RC」等の観点からお話を頂きたいと思います。

飯能ロータリークラブを考える パートⅡ

第 2570 地区 出向者

- 和泉由起夫会員 中里忠夫会員
- 藤原秋夫会員 前島宏之会員
- 伊澤健司会員



クラブ奉仕部門公共イメージ委員会 ●和泉由起夫委員

RIおよび地区は、第1に増強、第2に公共イメージのアップ、第3に各クラブのフォロー。この提唱を常にやっておられます。RCの事は「よく分からん」という声が非常に多いとの事。映画『プレス しあわせの呼吸』のPRは「RCの意味」と「何故ポリオ撲滅をやっているのか」についての字幕スーパーを入れた1分45秒の予告編を、地区内全てのCATVを通じて流す事が出来ました。RCは、日本にとってやり易いようでやり難い。1年限りの任期。ここに大きな意味があると思えます。継続し易く、ナショナルリズムが起り難い。フリーメーソンの活動を続行しているという見方もあったそうです。確かに初期には米国にたくさんメンバーが居られました。ガバナーが選出されるとそのクラブから地区幹事、副幹事と何人もが出され、地区に常駐するのだそうです。



クラブ奉仕部門会員増強委員会 ●中里忠夫委員

出向2年目、メンバー8名で頑張っております。今年度の委員長は増強にもものすごく発破をかけており、「ガバナー公式訪問例会に随行員として参加しなさい」との事で、私も2度随行し増強のお願いをしました。「埼玉西北地区」51クラブの会員数は昨年5月1648名、現在1607名。6月退会が多く、その防止が重要視されています。退会理由は会社の事情、年齢、健康。女性会員は87名。女性会員0は18クラブ。「第2ゾーン」全34地区で当地区は下から3、4番目。「埼玉南東」の第2770地区(現在2600名)に吸収される恐れがあると言われていました。飯能も6名達成をお願いしたいと思います。第3グループは384名でトップ。例会出席率も通算83%でトップ。飯能は92%、よく褒められます。熊谷、川越は90名程の会員数ですが出席率は70~72%。児玉は3名、和光は4名で出席率は82%。飯能は他から見ると素晴らしいクラブだと感じております。飯能からガバナーエレクトを出してくれと毎回言われます。早急に検討が必要かと思えます。



国際奉仕部門国際支援委員会 ●藤原秋夫委員

国際奉仕部門には国際支援委員会と国際交流委員会の2つがあり、約20名で動かしています。今年目標5件の1つはタイとフィリピンに関する事業。タイの飲料水の浄化槽を深谷ノースに同行して設置、75万円。1機160万円の、半分はクラブがもつかちです。フィリピンでは図書館を建造。1年で全部出せないで今年一部100万円を拠出予定。2つ目は今泉記念ビルマ奨学会に80万円。3つ目はミャンマー大使館に教育支援40万円。4つ目はベトナムへの支援30万円。5つ目はパラオへ医師派遣30万円。その他、中古消防車の寄贈等、全

部で400万円で作る予定です。この予算はどこから出てくるかと言うと、全会員に1人2千円の支援をお願いしていますが、クラブによって全然無かったり半分位だったり違いがあります。予算的には厳しい中でやりくりしています。ベトナムへは5年で100台というのが私の目標でしたので今年やって頂けるとの事で有難く思っております。今後共よろしくお祈りします。



社会奉仕部門地域社会奉仕委員会 ●前島宏之委員

2月の紫雲閣セミナーでこの部門がどういう事をやっているのかが見えて来た段階でした。「第2570地区」のHPには、各クラブが社会奉仕で何をやっているのか記載出来るようになっていたのですが、51クラブ中報告が書かれていたのは26クラブ。飯能もイメージアップを掲げるために、地区のそうしたサイトに活動を掲載した方が良いと感じました。大崎委員長と年度内にアップさせて頂きます。「月信」9月号P7をご覧ください。私は撮影担当で、この内容は聴いておりませんでした。初めて地区に出向し、社奉の立場でやらせて頂いておりますが、やはり取り組み姿勢として単年度では難しいのかなと実感します。今後、出向される方も2、3年と継続して出て、飯能のイメージアップにも貢献して頂ければと思います。



職業奉仕部門高校生社会体験活動支援委員会 ●伊澤健司副委員長

今年度は副委員長を仰せつかりました。高校生社会体験活動支援委員会(高社委)は独立した委員会だったので昨年度より職奉部門に組み込まれ、職奉委と高社委をかけもちするような形になっています。委員は職奉委7名、高社委5名、計12名。2/25に始まり7/22紫雲閣セミナーまでの間で既に8回の会合を開催。委員会は始めに部門委員長の考え方・方針等の説明を受け、その中でRCの歴史、職業奉仕、RIの方針等の勉強会も行われ委員が共通認識をもって活動出来るようになっていきました。地区の行事は規模が大きく、内容も多く煩雑になるため、何年も同じ部門に所属している方が多く、実務を行う官僚のようにいろいろな段取りを進めておられました。交換留学生のトラブルの時は青少年奉仕部門の青少年交換委員会にも参加し、アドバイスを受け、助けて頂きましたが、その時も継続して出向されている方が多く、やはり継続性が必要と感じました。単年度制ですが、継続性をもたせる事で前年の反省点を改善し、より良いものへと発展させてきているのだなと思います。部門は多岐にわたり、一つ一つ奥が深いのでなかなか全体を理解する事は難しいと思いますが、関わったものに関しては少しずつでも理解していけたらと思っております。飯能RCにも多くの委員会があり、関わらないと理解が難しいと思しますので、いろいろ経験する必要はあると思いますが、もし、やりくりが可能であれば、地区と同じ部門の委員会に配属されますと、より地区との連携や理解が深まるものではないかと思っております。

平成 30 年 10 月のプログラム (月間テーマ 経済と地域社会の発展月間)

| 月 日 | 例会数 | 行 事 予 定 | 当 番 [担当委員会] |
|-------|-------|---|------------------------|
| 10. 3 | 2,824 | 卓話「飯能ロータリークラブを学ぶ パートⅡ」～私の考えるロータリーライフ～ (山手介護株式会社代表取締役) 細田吉春会員 | 間邊君 前島君 クラブ奉仕 |
| 10.10 | 2,825 | 卓話「アイバンクについて」 社会奉仕部門アイバンク委員会委員長 田村 宏様 | 森本君 橋君 社会奉仕 |
| 10.17 | 2,826 | イニシエーション・スピーチ 鈴木康弘会員 五十嵐正則会員 (紹介者:吉田行男会員) (紹介者:矢島 巖会員) | 町田君 中里(貞)君 プログラム |
| 10.24 | 2,827 | 夜 間 例 会 大松閣 | 中里(忠)君 中山君 親睦活動 |
| 10.31 | 2,828 | 例会取消 (祝日週) | |